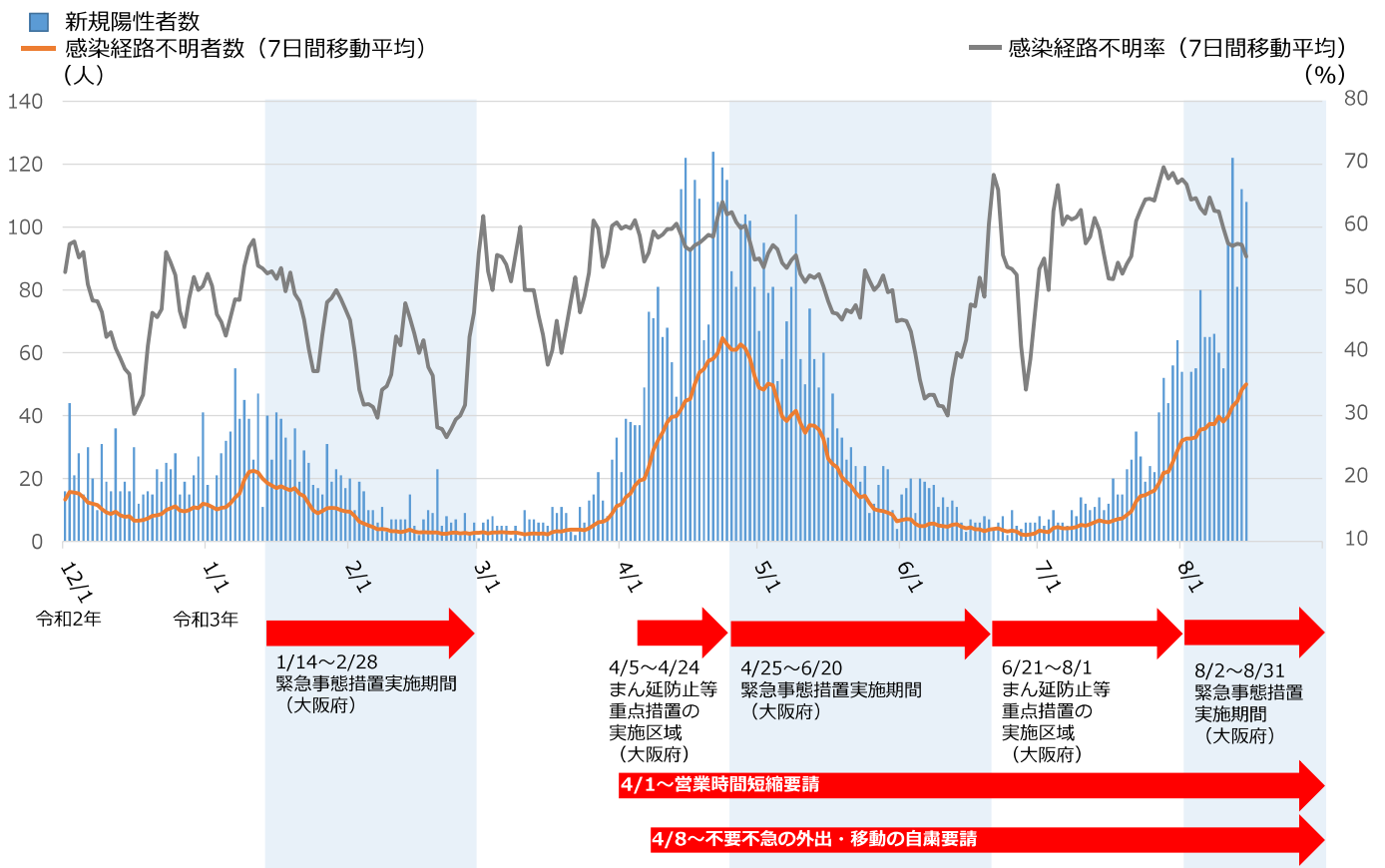


○新型コロナウイルス感染症

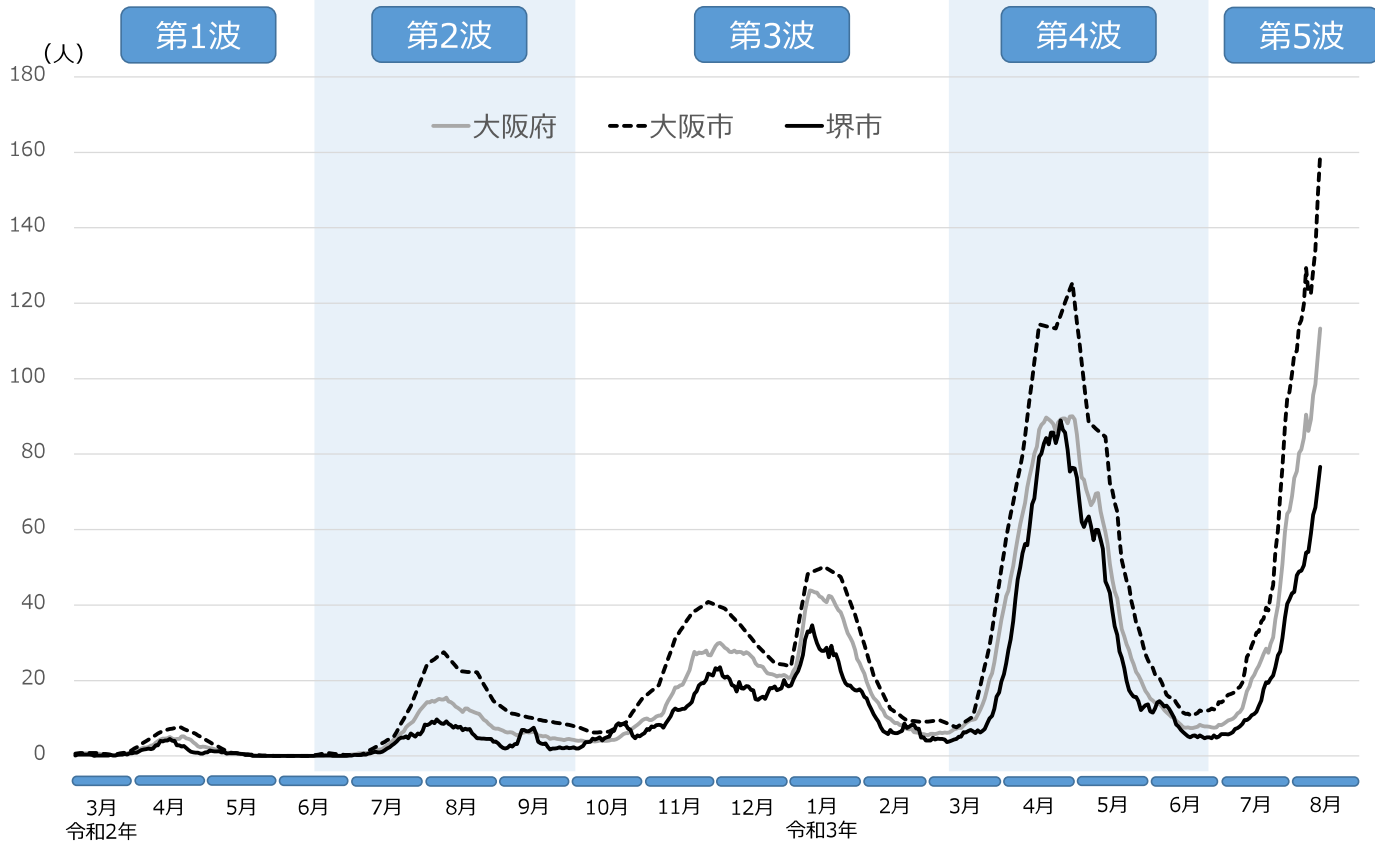
○令和3年度8月補正予算案

○財政危機脱却プラン（素案）

新規陽性者数と感染経路不明者数の推移

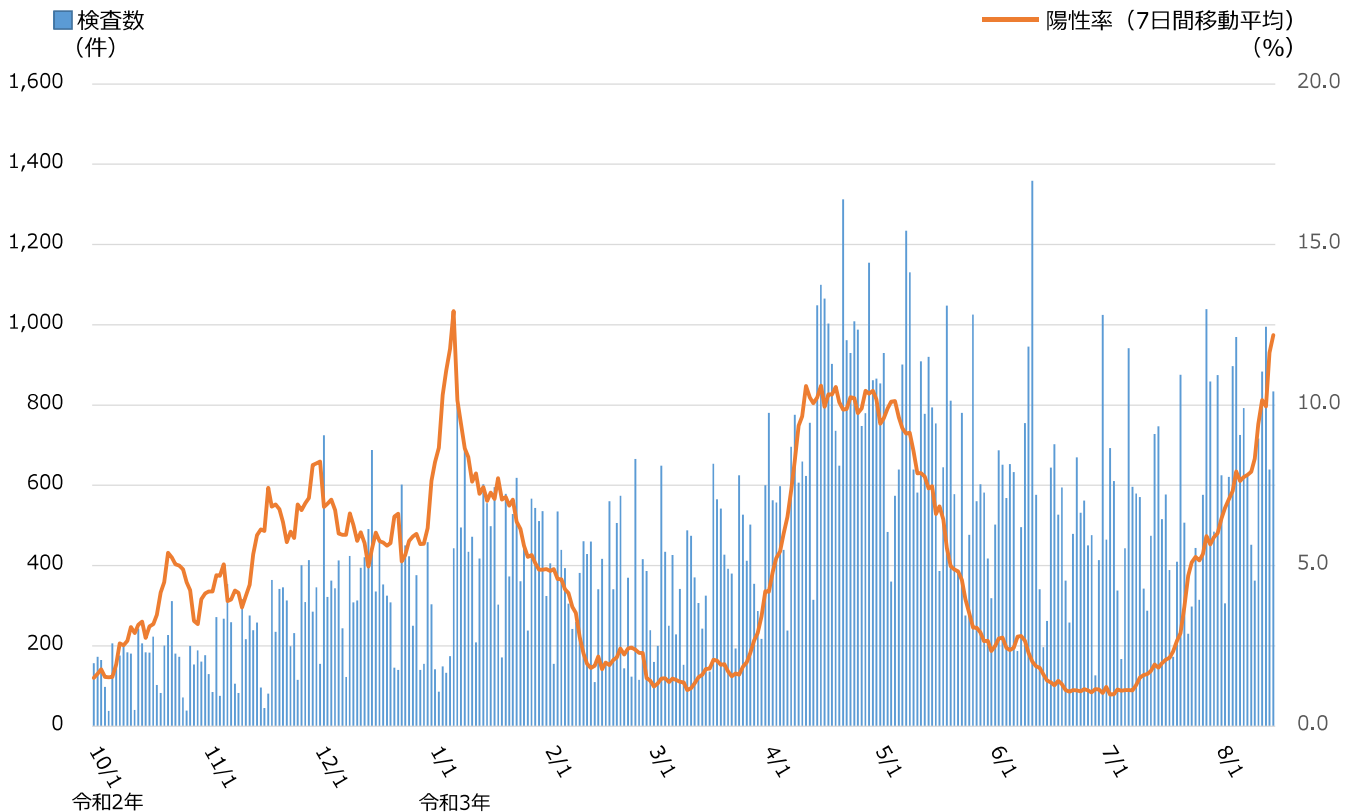


直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数



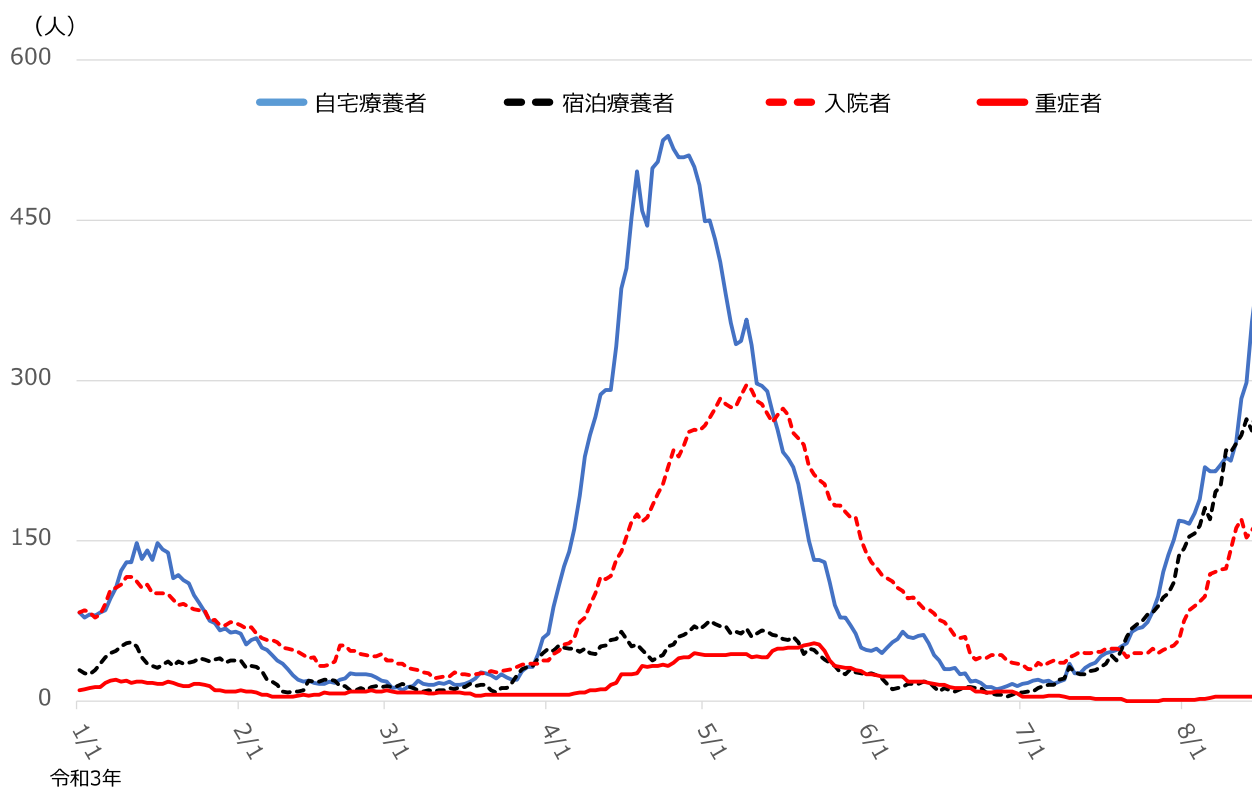
大阪市内の7日間ごとの人口10万人あたり陽性者数の推移：大阪市ホームページ（参照）改変

検査数と陽性率の推移



11月15日以前：市内医療機関等での検査者のうち堺市民
 11月16日以降：市内医療機関等での検査者数合計
 ※3月10日以降の高齢者施設等の職員に対する集中検査を除く

療養者数の推移



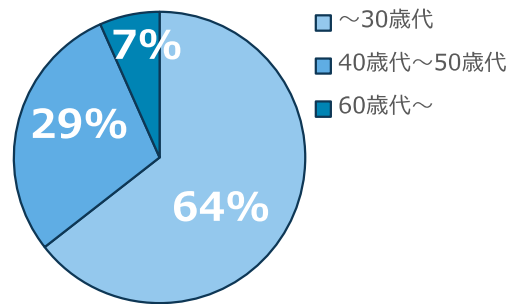
堺シグナルの状況

○8月15日現在

直近1週間の感染経路不明者数



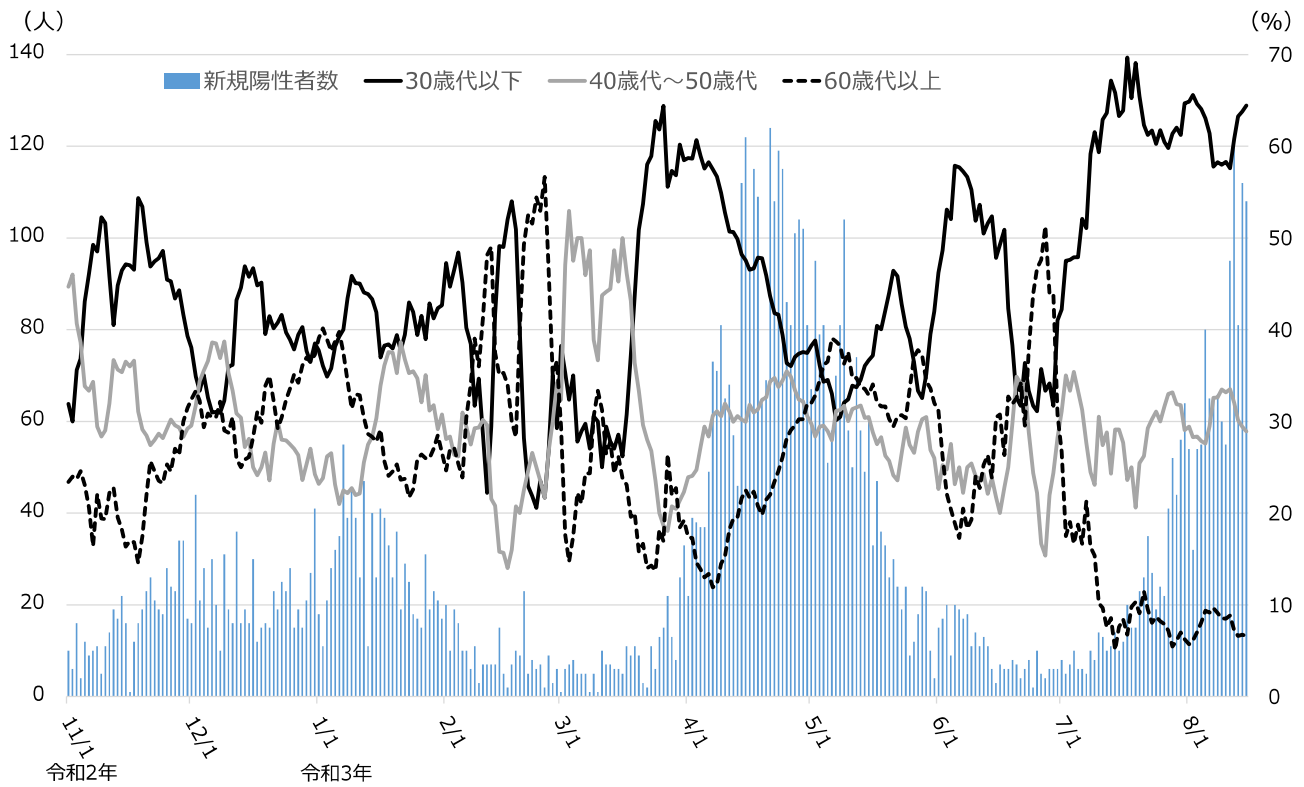
直近1週間の新規陽性者年齢構成割合



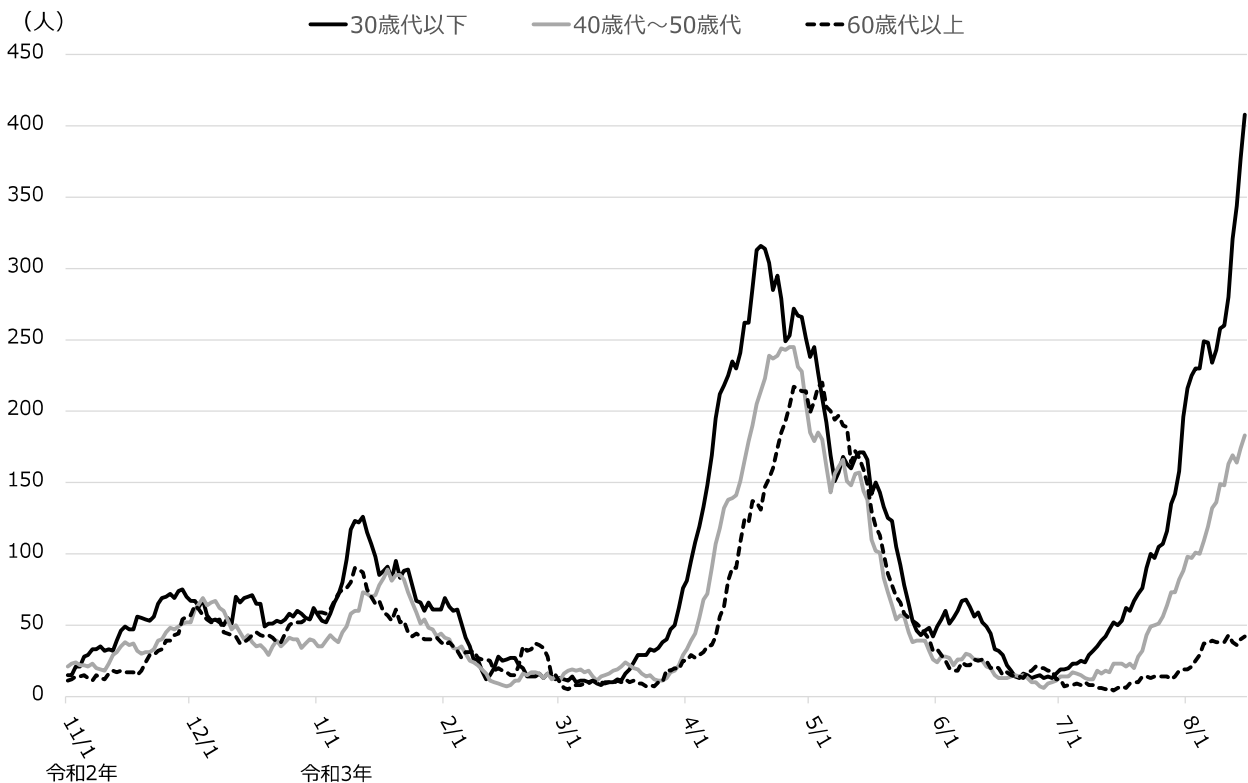
モニタリング指標		日付	8/8	8/9	8/10	8/11	8/12	8/13	8/14
		直近1週間の 累積感染経路不明者数の増減傾向		↘	↗	↘	↗	↗	↗
直近1週間の 新規陽性者 年齢構成割合	30歳代以下		58%	58%	58%	58%	61%	63%	64%
	40歳代~50歳代		33%	33%	33%	34%	32%	30%	29%
	60歳代以上		9%	9%	9%	9%	7%	7%	7%

直近1週間の新規陽性者の年齢構成割合は、小数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

直近1週間の新規陽性者の年齢構成割合



年齢構成別直近1週間の新規陽性者累計



- 「会話」の際は必ずマスクをしてください
(休憩室、更衣室での談話 など)
- 屋外でも感染対策を徹底してください
(路上での集団での会話 など)
- 感染リスクが高い場面を避けてください
(カラオケ、バーベキューでの飲食 など)

感染力が非常に強いデルタ株が急拡大しています
ご自身と大切な方を守り、安心して過ごせる日常を取り戻すため、
一層のご協力をお願いします

8月16日市長定例記者会見

ワクチン接種

【8月16日 午前9時現在】

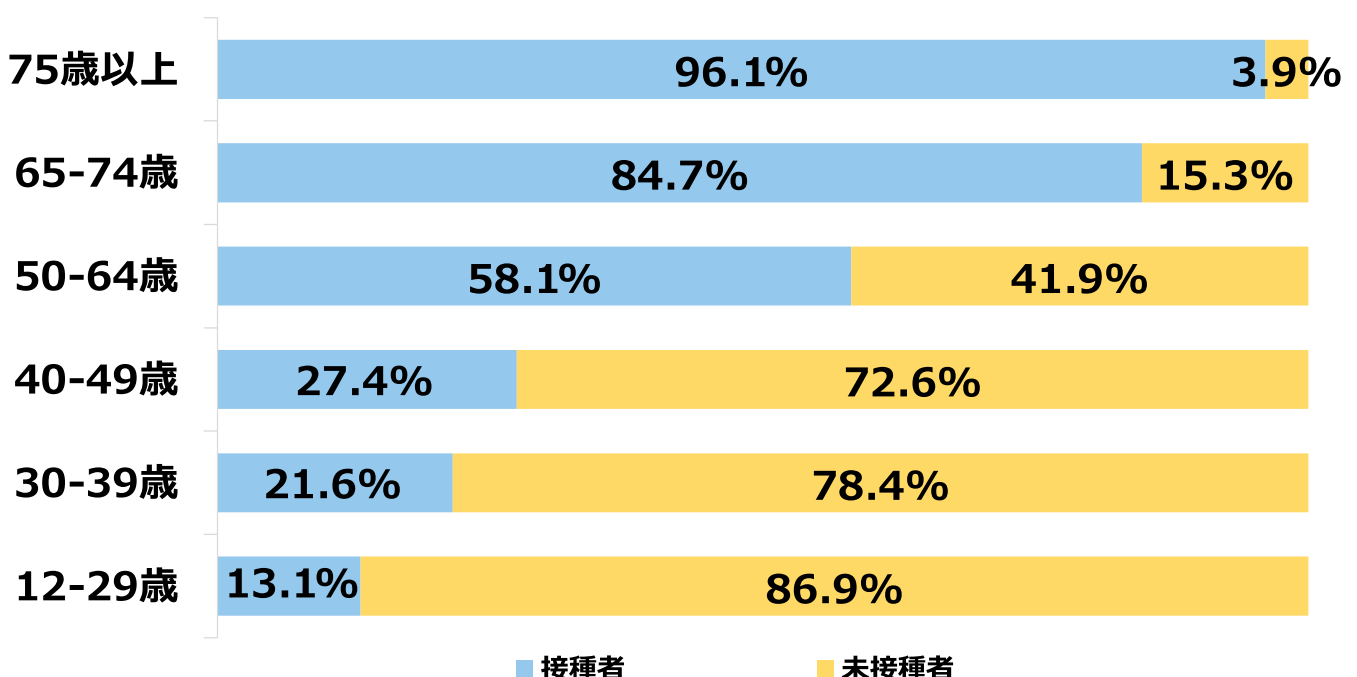
	高齢者		12歳以上の 全対象者	
	1回目	2回目	1回目	2回目
接種者数	212,716人	206,542人	374,779人	312,166人
接種率	90.7%	88.0%	50.0%	41.6%

※ VRS登録データより抽出

※ 接種率の分母は、それぞれ高齢者人口、12歳以上人口

堺市民の年齢別ワクチン接種状況

【8月16日 午前9時現在】



※ VRS登録データより抽出

※ 少なくとも1回接種した方と未接種の方の年代別比率

■ファイザー社製ワクチンの需給

クール	堺市の要望量	国からの供給量	供給日
7	107,640	107,640	6月17日
8	149,760	129,870	7月3日
9	186,030	80,730	7月11日
10	175,500	54,990	7月23日
	大阪府より供給※	7,896	7月27日
11	129,870	69,030	8月4日と12日
12	129,870	63,180	8月16日または23日の週
13	129,870	79,560	8月30日または9月6日の週
14	—	80,730 (大阪府見通し)	9月13日または20日の週
15	—	未定	9月27日または10月4日の週

※ 大阪府のワクチン配送センター終了に伴い、府内市町村に配分されたもの

ワクチン供給の増加

■国のワクチン供給の考え方

**「12歳以上の8割が接種するために
今後必要となる量を13～15クールに供給」**



**基本計画枠より多く供給される見通しにより
ワクチン予約枠の確実な設定が可能に**

日程	接種対象者
8月16日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の方 ・基礎疾患がある方 ・施設従事者 ・基礎疾患がない40歳～64歳の方
8月30日（月）	上記の方に加えて <ul style="list-style-type: none"> ・基礎疾患がない12～39歳の方



すべての接種対象者の予約受付を開始

※新たに予約可能な接種期間：9月13日（月）～10月10日（日）

※予約枠に空きがあれば個別接種は8月30日、集団接種は31日から接種可能

大規模接種会場での予約の前倒し

30歳～39歳の方の予約を前倒し



8月20日（金）から
金岡公園体育館での接種予約を受付

※8月31日以降約7割の空き枠があるため前倒し（8月16日現在）

※新たに予約可能な接種期間：8月31日（火）～9月12日（日）

※予約枠に空きがあれば8月21日（土）から接種可能

○令和3年度8月補正予算案

令和3年度8月補正予算案の概要

新型コロナウイルス感染症対策	<u>3,115,901千円</u>
I 感染拡大への対応	2,905,908千円
II 市民生活及び地域経済活動への支援	209,993千円

- **新型コロナウイルスワクチン接種体制確保** 1,996,431千円
 - 接種に携わる医療機関や医療従事者への協力金の支給
 - 接種予約の受付等を行うコールセンター及び事務処理センターの増員

- **自宅療養者への支援** 132,573千円
 - 自宅療養等応援パックの所要増
 - 医師による健康相談体制強化、
訪問看護師による状態把握、服薬確認の実施等
 - 自宅療養者の濃厚接触者（家族等）の宿泊施設利用

市民生活及び地域経済活動への支援

- **困難を抱える女性への支援事業** 11,927千円

対象者：経済的・精神的に困難を抱える女性

主な内容

- ・生理用品の配布
- ・SNS・電話・メール・面接・訪問での相談

期間：令和3年9月～令和4年3月

○**子育て世帯支援パッケージ**

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、生活への影響が拡大する中、厳しい環境にある子育て世帯に向けた支援を実施

事業名	金額
新生児世帯特別給付金	184,710千円
ひとり親家庭応援フードパントリー事業	※755千円
ひとり親家庭 親と子のチャレンジ支援事業	10,356千円
親子のオンライン交流事業	3,000千円
親子の遊びと学び応援事業	※3,500千円

※既存予算で対応

子育て世帯支援パッケージ

○**新生児世帯特別給付金**

184,710千円

対象者：次の要件をすべて満たす方

- ・令和3年1月1日～12月31日に出産した方またはその配偶者
- ・保護者及び新生児が堺市の住民であること

給付金額：新生児1人につき 3万円

申請期間：令和3年10月～令和4年2月

○ひとり親家庭応援フードパントリー事業

755千円

対象者：生活改善や経済的自立に向けて取組む「ひとり親家庭」

- ・収入増による児童扶養手当の支給区分変更世帯
- ・市実施の自立支援事業の参加者

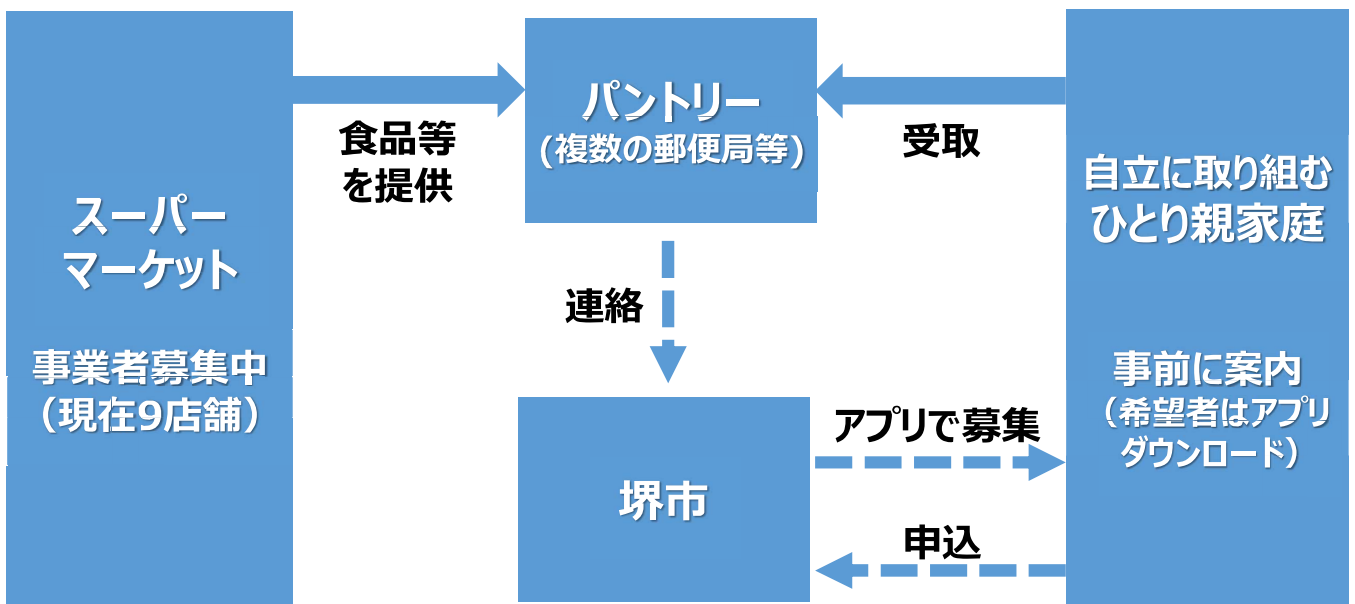
内 容：市内スーパー等で賞味期限が短くなった食品等を郵便局等（パントリー）を通じて受取

※堺市は家庭からの予約の受付・管理や提供情報の発信を行う

期 間：令和3年12月～令和4年3月

○ひとり親家庭応援フードパントリー事業

【事業の仕組】



○ひとり親家庭 親と子のチャレンジ支援事業 10,356千円

対象者：以下の要件をすべて満たす世帯

- ・中学1年生の子どもがいる世帯
- ・児童扶養手当が全部支給となる世帯

内 容：親と子どもの支援をセットで実施

親への支援	ファイナンシャル・プランナーによる 自立支援セミナー開催
子どもへの支援	家庭教師による学習習慣の定着支援

期 間：令和3年12月～令和4年3月

○親子のオンライン交流事業 3,000千円

対象者：小学生以下の子ども（主に就学前）とその保護者

内 容：親子で楽しめる遊びや講座、創作体験など
参加者同士の交流・相談

期 間：令和3年11月～令和4年3月

○親子の遊びと学び応援事業 3,500千円

対象者：市内の小学生以下の子どもとその保護者

内 容：以下の施設の**利用料金の無料化**

- ・さかい利晶の杜
- ・堺市博物館
- ・みはら歴史博物館
- ・堺 アルフォンス・ミュシャ館
- ・ビッグバン

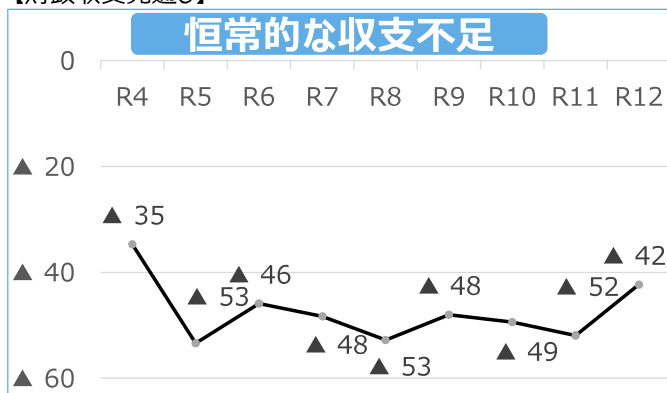
期 間：感染状況により実施時期は改めて周知

8月16日市長定例記者会見

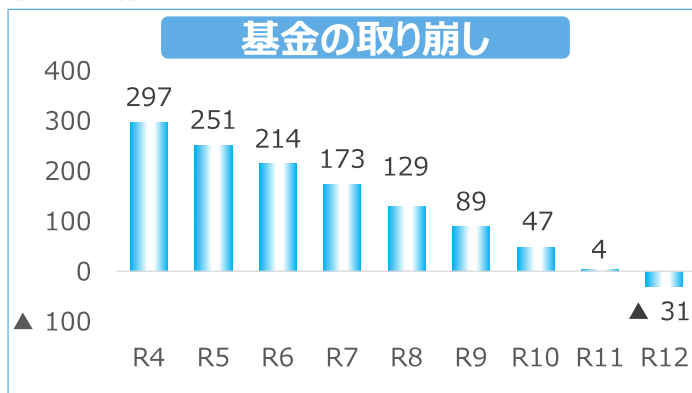
○財政危機脱却プラン（素案）

収支不足が見込まれるなか市独自の住民サービスを拡充・新しい公共施設を整備

【財政収支見通し】



【基金残高】



危機的な財政状況

- ・新たな行政需要に対応する余力がない
- ・基金も近い将来に底をつく見込み
- ・感染症や災害などの不測の事態に対応できない

「堺市財政危機宣言」 (令和3年2月)

財政危機脱却プラン (素案)

基金依存から脱却した**「真に健全な財政」**を実現

目標

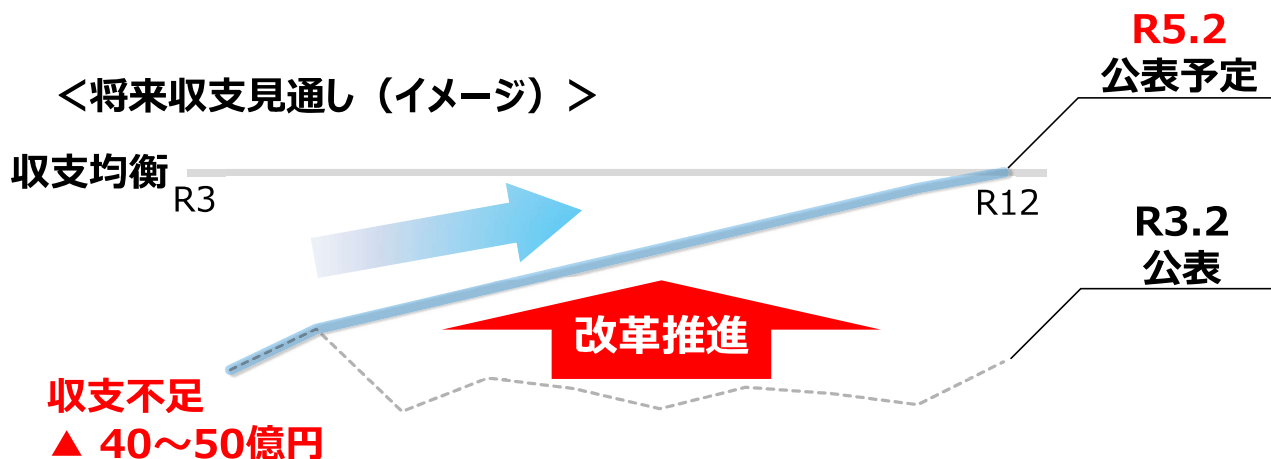
令和12年度までに収支均衡

取組期間

令和3年度～令和12年度まで (10年間)

※令和3・4年度は集中改革期間

< 将来収支見通し (イメージ) >



1 公共投資の選択と集中

<主な取組>

- ハード事業費の総量管理（事業等の重点化による総事業費の縮減）

2 公共施設のマネジメント

<主な取組>

- 公共施設の総量管理（中長期の縮減目標を設定）
- 日高少年自然の家の廃止
- フォレストガーデンのさらなる活性化に向けたあり方の検討
- 町家歴史館3館における指定管理者制度の導入

3 外郭団体の見直し

<主な取組>

- 堺市産業振興センターと堺市勤労者福祉サービスセンターの統合
- 堺観光コンベンション協会の市補助金事業のあり方の見直し

4 イベント・補助金・その他市独自施策の見直し

<主な取組>

- おでかけ応援制度の対象年齢の見直し（「65歳以上」から「70歳以上」へ）
※あわせて高齢者の健康増進施策を充実
- コミュニティサイクル事業の終了
- 公債費の縮減

5 収入の確保

<主な取組>

- 民間開発の誘導による税収の確保
- ふるさと納税、その他寄附の拡大
- 住民票、税証明等発行手数料の見直し（1通200円から300円に改定）

6 人件費等の抑制

<主な取組>

- 効率的な事務執行体制の構築（政令市トップクラスのスリムな職員体制）
- 時間外勤務の縮減（総時間数を令和元年度比で10%縮減）
- ペーパーレスの推進（令和2年度比50%削減）や業務システムの標準化

改善見込額

1 公共投資の選択と集中（11.9億円）

2 公共施設のマネジメント（1.0億円）

3 外郭団体の見直し（0.6億円）

4 イベント・補助金・その他市独自施策の見直し（3.9億円）

5 収入の確保（1.5億円）

6 人件費等の抑制（1.8億円）

令和12年度収支改善見込額 20.6億円（※）

（※1）令和3年8月公表時点で算出可能な取組の合計見込額

（※2）今後の取組の具体化・追加等により更に増額予定

（※3）四捨五入の関係上、内訳の計と合計は一致しない

● 民間開発の誘導による税収の確保

- ・ 市街化区域の鉄道駅周辺への都市型住宅の供給促進
- ・ 市街化区域の大規模団地及び分譲マンションの建替促進
- ・ 都心・中百舌鳥エリアでの業務系機能の強化促進
- ・ 市街化調整区域内の保留区域の市街化区域への編入
- ・ 市街化調整区域の幹線道路沿道への産業系機能の立地誘導

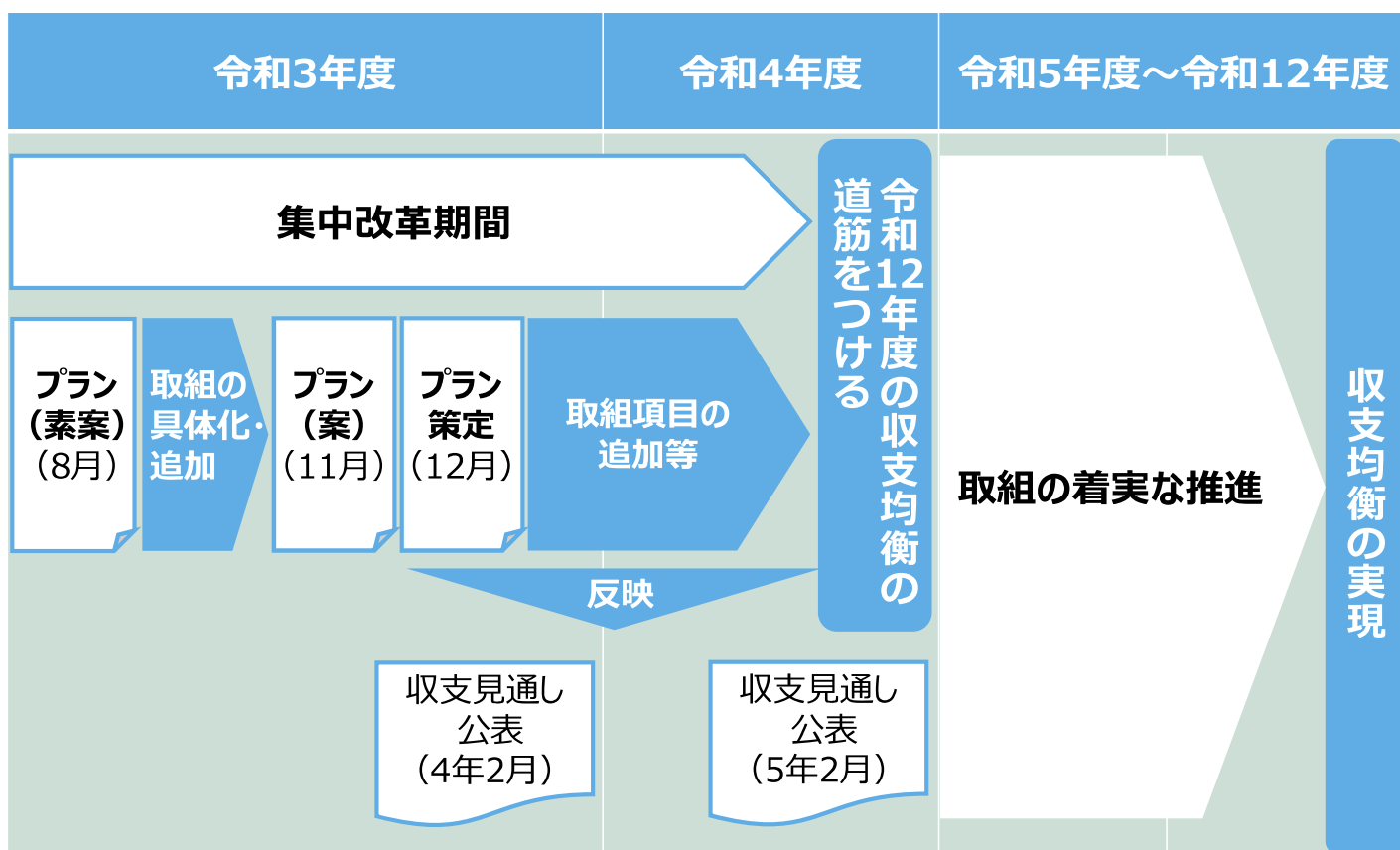
● 人件費の抑制

- ・ ICTを活用した業務効率化、組織・体制のスリム化、派遣職員の見直しなどの実施

● 公共施設の総量管理

- ・ 「堺市公共施設等総合管理計画」の改定による維持管理コストの縮減

今後のスケジュール①



<収支均衡への道筋（イメージ）>

